

## 「経営支援の考え方と事業性評価のポイント」の研修を実施

～ 追手門学院大学 経営学部長 教授 水野浩児氏を招聘 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は2月7日（火）、追手門学院大学経営学部長で教授の水野浩児氏を講師に迎え、「経営支援の考え方と事業性評価のポイント」をテーマとした研修を実施しました。

同研修は得意先担当者を対象に行い、参加者は事業性評価に基づく融資の重要性を再認識するとともに、ローカルベンチマークを活用したヒアリングのポイントなどについて、具体的でわかりやすい解説を受け理解を深めました。同講義を踏まえグループディスカッションが行われ、参加者は自身の担当するお取引先企業を例に、強みや成長性について相互に発表し、事業性評価に関する気付きを共有しました。

参加者からは「事業性評価の重要性を常日頃から意識し、お客さまとともに歩む金融機関職員でありたい」と決意を新たにす感想が聞かれました。

当金庫は今後も「課題解決 No. 1 金庫」の実現に向けて、お取引先企業の抱える悩みに寄り添い、解決策をともに考えることのできる人材の育成に向けて、多様な研修を実施してまいります。

### 記

1. 開催日 令和5年2月7日（火）
2. 場 所 本店2階大ホール、10階研修室
3. 講 師 追手門学院大学経営学部長 教授 水野浩児氏
4. 参加者 得意先担当者 100名
5. 内 容 (1) 経営支援に求められるスキル  
(2) 金融行政方針について  
(3) ヒアリングのコツ  
(4) ローカルベンチマークの活用、企業分析  
(5) 経営者保証ガイドラインについて



講義を行う水野教授

以 上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

